

No.175両側同時筋間進入前側方人工股関節置換術の手術を受ける方へ(入院3週間)①

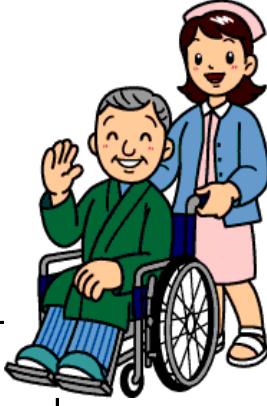
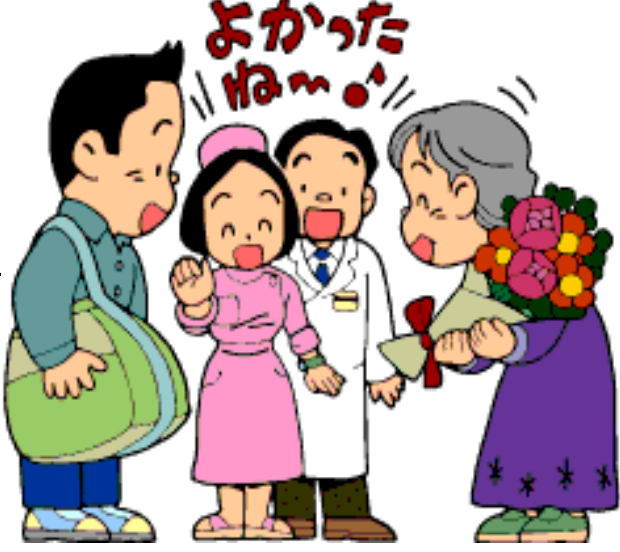
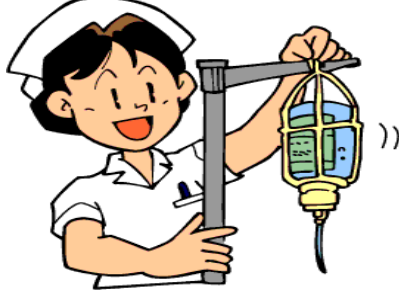
ID @PATIENTID
氏名 @PATIENTNAME

月 日	/				
目標	手術に対する不安が最小限である			麻酔・手術後の経過に問題がない (バイタルサインが安定し、合併症がおこらない)	
経過	入院日・手術前日	手術当日(術前)	手術当日(手術後)	手術1日目	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 現在使用している薬を入院時に看護師がお預かりします。すぐに取り出せるところにご用意ください。(目薬や貼り薬、塗り薬も含む) 抗凝固薬や抗血小板薬を飲んでいた場合は手術のため引き続き中止します。 眠れないようでしたら、消灯までに看護師へお申し出ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 6:30に指示薬のみ内服します。 ご自身の寝衣のまま、手術室に行きます。 弾性ストッキングは看護師にお預けください。 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスクは指示があるまでつけておきます。 尿道に管が入ってきます。術翌日、翌々日を目安に車椅子に乗れるようになったら抜去します。 点滴は手術の翌々日まで行います。 血栓予防のためにフットポンプを両足に装着します。車椅子に乗れるようになったら外します。 痛みがあるときは痛み止めを使うことができます。看護師までお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の消毒は基本的に必要最小限となります。 朝から手術前に内服していた薬を再開します。 弾性ストッキングは術後10日目まで装着します。 	
治療					
検査	<ul style="list-style-type: none"> 毎日体温や血圧を測定します。 入院後、採血を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室へ行く前に検温を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に採血を行います。 病室に戻ってから早朝まで、看護師が適宜検温に伺います。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食前に採血があります。 	
測定					
入院生活	食事	<ul style="list-style-type: none"> 21時以降食事をすることができません。 飲水は別途指示が出ます。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、食事はできません。 飲水は別途指示が出ます。 洗面やうがいを行うことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は禁食です。 飲水は酸素終了後、または医師の許可が出てから可能になります。 	
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 活動の制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 体の向き調整は看護師がお手伝いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静度に制限はありません。 全体重をかけて構いません。 車椅子の乗車も可能です。
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴を行います。介助が必要な方は看護師までお知らせください。 爪を切り、ジェルネイル、マニキュアは落としてください。 			<ul style="list-style-type: none"> 体を拭いたり、寝衣を着替えたり、看護師が日常の身の回りのお手伝いをします。
	リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士・作業療法士からリハビリの説明があります。 ☆普段からの運動が大切です。ベッド上で動かないことで血栓ができてしまう恐れがあります。予防のために両方の足首をしっかり曲げ伸ばしする運動をしましょう。 			<ul style="list-style-type: none"> ベッドサイドでリハビリを行います。 状態によって歩行練習も行います。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院日までに主治医から手術の説明があります。 同意書はサインをして看護師にお渡しください。 看護師より入院生活や手術前後の生活、注意事項についての説明があります。 薬剤師より内服薬、点滴について説明があります。 医療福祉相談室のソーシャルワーカーと面談することができます。リハビリのための転院や経済面など相談希望の方は早めに看護師へお伝えください。 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、湿布、ネックレス、指輪、ウィッグなど身につけているものはすべて外して下さい。 手術室まで眼鏡を装着できます。ケースをご持参ください。 金庫の鍵は付きそいの方か、担当看護師にお預けください。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族は原則、手術室前の控え室か病棟でお待ちください。 術中、術直後は連絡が取れるようにしてください。 手術後ご本人やご家族に医師より手術について説明をいたします。 		

※状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点はおたずね下さい。 ※この用紙は入院時お持ちください。

No.175両側同時筋間進入前側方人工股関節置換術の手術を受ける方へ(入院3週間)②

ID @PATIENTID
氏名 @PATIENTNAME

月日			～		～		～
経過	手術2日目	手術3日目	手術4～6日目	手術7日目	手術8～9日目	手術10～13日目	手術14日目～21日目
目標	麻酔・手術後の経過に問題がない(バイタルサインが安定し、合併症がおこらない)		歩行器を使用した生活ができる	T字杖の活動が可能となる			T字杖の活動が安全に行える 退院 または 転院へ
処置							
治療							
検査測定				・採血を行います。 ・レントゲンの検査があります。		・採血を行います。 ・レントゲンの検査があります。	
入院生活	食事					・歩行器で10階の食堂を利用して頂くことも可能です。	
	活動		・食事を召し上がる時はベッドや車椅子に腰をかけるようにしましょう。 ・なるべくベッドから離れる時間を増やしていきましょう。				
	清潔		・創部を保護したまま、シャワー浴が可能になります。 (最初は看護師がお手伝いします。)				
	リハビリ	・歩行器での歩行練習をします。 ☆初めは看護師や理学療法士と一緒に練習をします。 転倒の危険があるので、安定するまでは一人で動くのはやめましょう。 ・3日目以降、リハビリセンターで行います。	・作業療法士と、日常生活動作の練習を行います。	・歩行状態をみて、T字杖で歩行できます。			・退院前までに、理学療法士より退院後のリハビリについて説明をします。
説明					・退院に向けて、最終的な日程の調整を行います。 (退院希望日を看護師まで教えて下さい。)	退院後の生活について ・太ももと胸が近づくような股関節を深く曲げる動作は避けて下さい。 ・転倒しないように気をつけて下さい。 ・次回外来までに発熱、創部が赤くなる、出血や浸出液が出るようなことがあれば、すぐに整形外科まで連絡して下さい。 ・退院の際に必要な薬などの希望がございましたら、医師または看護師にお知らせ下さい。	